

章	5	身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち
大項目	01	環境への負荷の少ない社会システムの構築
施策	03	環境保全思想の普及と啓発

### 目的

環境学習情報センターを活用して適切な情報提供、環境に関連するイベントなどを行い、環境問題への関心・理解を深め、環境に配慮した生活や行動ができるように普及・啓発を図ります。

### 対象・手段

環境学習情報センターを核として、区民・企業・NPO・学校との連携と協働を進め、環境に関する意識を向上させ、具体的に環境改善を実践できるよう、啓発パンフレット等の作成と配布、出前環境学習の実施、ホームページへの掲載、区民・企業・NPO・学校への環境保全活動の支援を行います。

### 施策の方向

環境学習情報センターを核とした、各種イベントの開催、事業者との連絡会を通じて、普及・啓発、支援をより一層効果的に進め、区民、事業者、NPOが環境保全活動を実践しやすい条件を整えていきます。

### 成果指標

指標名		定義	目標水準			
「エコリーダー養成講座」の参加者数		地域の環境活動リーダーを養成することを目的とした連続講座の参加者数です。	(平成19年)	年度に	(300人) の水準達成	
「まちの先生見本市」の参加者数		学校の環境学習・環境活動推進のため、各関係者が連携して実施する「まちの先生見本市」(1回)の参加者数です。	(平成19年)	年度に	(500人) の水準達成	
			( )	年度に	( ) の水準達成	
施策の達成状況						
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
施策 成果 指標	目標値1	人	300.00	300.00	300.00	
	実績1	人	265.00	340.00	150.00	
	目標達成率1 = /	%	88.33	113.33	50.00	
	目標値2	人	500.00	500.00	500.00	
	実績2	人	650.00	2000.00	700.00	
	目標達成率2 = /	%	130.00	400.00	140.00	
	目標値3					
	実績3					
	目標達成率3 = /					

## 主な取組み

環境学習情報センターの管理運営  
 小・中学校での環境学習  
 エコリーダーの養成  
 夏休み親子体験教室「神田川たんけん隊」  
 環境保全活動を地域に広げていくことを目的としたエコライフ推進員の活動、エコ事業者連絡会の開催

## 課題

環境学習情報センターを核として、幼・小・中学校での環境学習、エコリーダーの養成等、地域の環境改善につながる企画が進められてきています。今後も、こうした企画を増やしていくことにより、環境保全思想の一層の普及啓発を進めていくことが必要です。また、環境学習情報センターによる事業の推進、区による基盤整備等、役割分担を明確にしていくことも必要です。

## 評価

総合評価	
<p>本施策は、イベントや適切な情報の提供等を通じて、環境に関する啓発の場と機会の充実を図るとともに、幼・小・中学校と連携し、体験学習等の機会を充実させることを意図した施策です。</p> <p>こうした環境保全の普及啓発と活動の拠点となる環境学習情報センターを核として、NPOや区民・事業者との協働のもとに施設の運営や事業が展開されていることから、施策の意図する環境に関する啓発の場と機会の充実ということについて、大きく前進させることができたことと評価しています。また、区立の幼稚園・小中学校における環境学習や親子体験教室等、環境学習のプログラムの取組みも着実に進めてきています。今後も引き続き取り組みを進めていくことが必要です。</p>	B

## 今後の取組み・改革の方針

環境学習情報センターを核とした、区民・地域団体・NPO・企業・学校等の連携、協働を一層推進します。また、エコライフ推進員を一層活用し、環境保全思想の定着を担う仕組みづくりをしていきます。さらにホームページの充実等、手段の改善を図り、今後もより一層効果的な普及啓発活動の展開を図ります。

## 施策を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
環境学習情報センターを核とした普及・啓発	B	267		